
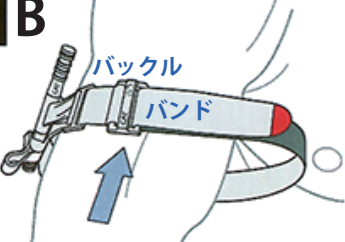
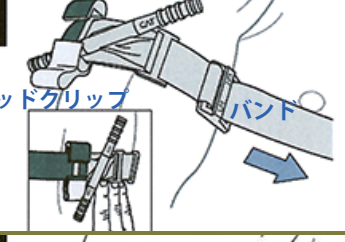


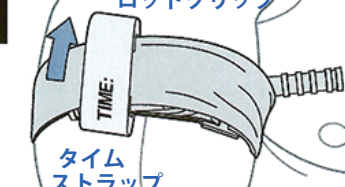


## 使用方法

<p><b>1 A</b> レッドティップ</p> 	<p>ツーハンドオペレーション： 上肢あるいは下肢の出血部から上部 5.0~7.5cm でバンドを肌 に直接巻き、レッドティップをバックルに差し込む。</p>
<p><b>1 B</b> バックル バンド</p> 	<p>ワンハンドオペレーション： 装着前にバンドをバックルに通しループさせる。 それから出血部の四肢をループに通す。 出血部から上部 5.0~7.5cm で、肌面に直接配置する。</p>
<p><b>2</b> ロッドクリップ バンド</p> 	<p>バンドを強くしっかり引く。 次にバンドを創傷部周囲に巻きつけベルクロで自着させ、 固定する。その時バンドがロッドクリップの上を覆わない ようにする。 指先 3 本がバンドと肌の間に指し込めるなら締め直す。</p>
<p><b>3</b> ロッド</p> 	<p>止血するまでロッドを廻す。</p>
<p><b>4</b> ロッドクリップ タイム ストラップ</p> 	<p>ロッドをロッドクリップでロックする。血流とパルス をチェックする。止血されないかあるいはパルスがあるときは、 更にバンドを強く締める。または、セカンド C-A-T の追加を 考慮する。(場所はファースト C-A-T のすぐ上)</p>
<p><b>5</b> ロッドクリップ タイム ストラップ</p> 	<p>バンドをクリップの中を通しロッド上部を覆う。 ロッドとバンドをタイムストラップで固定し、 C-A-T 装着時刻を記録する。</p>

### 注意：

出血場所を確認出来ないかあるいは調べる時間がない場合は、できるだけ腕や脚の上部に（付け根に近く）、CAT を当ててください。（衣服の上からでも構いません。）

衣服の上から当てる場合は、衣服の中に固形物がないか確認してください。

状況が許せば、できるだけ早く受傷した四肢の出血場所を調べ、出血場所の 5cm~7.6cm 上へ CAT を当て直してください。